

**広島県立県民の森の利活用に係る基本方針策定業務  
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨**

項 目		内 容
1	日 時	令和5年7月26日（水） 13時30分から14時55分まで
2	場 所	県庁自治会館 304 会議室
3	出席委員	環境県民局自然環境課長 環境県民局環境県民総務課長 環境県民局環境政策課長 農林水産局森林保全課長 土木建築局都市環境整備課長
4	議 題	提案書の審査及び最優秀提案者の決定について
5	担当部署	環境県民局自然環境課
6	開催方法	1 参集 2 持ち回り
7	議事内容	<p>提出された提案書を基に、プレゼンテーションによる審査を行い、最も得点が高い上位の提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>1 提案者（最優秀提案者：◎） A社：パシフィックコンサルタンツ株式会社中国支社（◎） B社：株式会社 YMFG ZONE プランニング</p> <p>2 各委員の主な評価・選定理由</p> <p><b>【A社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズ把握や民間事業者へのヒアリングなどが具体的で、また、より成果が期待できる手法が提案されている。</li> <li>・付加価値づくりや運営者の参加意欲獲得などの方針が整理されている。</li> <li>・P F I 業務について多数の実績を有しており、業務を円滑に遂行できると感じた。</li> </ul> <p><b>【B社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地での利用者へのヒアリングは良いが、潜在的利用者の掘り起こしの視点が弱く、固定客中心で今の発想の域を超えないという印象を受けた。</li> <li>・方針整理の基礎となる現状分析の手法が弱いと感じた。</li> <li>・P F I 業務について多数の実績を有しており、また、プラットフォームを活用して民間事業者と深い連携が図られることが期待できる。</li> </ul>